

児童室だより No. 70(2010. 1発行)

読んでみませんか 児童室がえらんだものがたり・ちしきの本

本の情報	内容
<p>「ノーベル賞がわかる事典」 世界を変えた偉業の数々</p> <p>土肥義治監修 造事務所編集・構成 PHP研究所 2009.9 【小中～】</p>	<p>人類にもっともこうけんした人に毎年賞金を送るようにと遺言書を書いたノーベル。ここから生まれたのが「ノーベル賞」だ。わたしたちの家のなかや持ちものには「ノーベル賞」の技術や功績がいっぱい生かされているんだ。受賞者のストックホルムでの生活、受賞の条件、受賞者の選考方法など、ノーベル賞のフシギや、世界と日本の受賞者とその業績などが、写真とイラストで紹介されているよ。</p> <p>(J377-ハ-9749426)</p>
<p>「ハーブガーデン」</p> <p>草野たき作 北見葉胡絵 岩崎書店 2009.10 【小高～】</p>	<p>5年生の由美は、お母さんが「子どもなんて仕事のじゃまでしかない」と話しているのを聞いてしまい、お母さんに嫌われないようにしていた。学校でも可愛い花蓮ちゃんや友だちでいたくて話をあわせてばかり。そんな由美が憧れのモデルにそっくりな中学生・綾芽に出会い、ハーブガーデン『すみれ』というカフェに誘われた。由美は、綾芽と一緒にいたくて、ハーブティーを飲んだり、カフェを手伝ったり。だんだん塾やそろばんをサボるようになり……。</p> <p>(J913-クサ-9777350)</p>
<p>「世界にはばたく日本力」 日本の技術</p> <p>こどもくらぶ編さん ほるぷ出版 2009.10 【小中～】</p>	<p>日本のものづくりは、いまでは品質のよさや技術力の高さで、世界的な評価を受けている。この本では、製造業の技術について、日本の技術のどこがすごいのか、その技術の背景となるものは何か、日本人がどのように世界で活躍しているのかといったことが写真を使ってわかりやすく紹介されている。</p> <p>(J502-セカ-9777215)</p>
<p>「シャーロック・ホームズには負けない」</p> <p>ピート・ジョンソン作 岡本浜江訳 文研出版 2009.9 【小中～】</p>	<p>12歳のターシャの夢は私立探偵になること。そのため本棚8段にミステリーをぎっしりつめて、ジェームズ・ボンドやシャーロック・ホームズとかを研究している。問題は解決しなきゃならない事件がまるでないこと。でもついにチャンスがおとすれた。スパイを名乗る少年ヘンリーが現れたのだ。そして、敵のスパイを見はるのにターシャの寝室を使いたいと言ってきた。デートもそっこのけではりきるターシャだが……。</p> <p>(J933-シヨ-9747762)</p>
<p>「雪だるまの雪子ちゃん」</p> <p>江國香織著 山本容子銅版画 偕成社 2009.9 【小高～】</p>	<p>雪子ちゃんは野生の雪だるま。山のふもとのお小さな村のはずれにひとりで住んでいる。ふつうの雪だるまを見て驚いたり、人間のお友だちの百合子さんやたるさんとおしゃべりしたり、遊んだりして楽しく暮らしている。小学校の子どもたちとも仲良くなり、学校へ行って一緒に授業を受けることも。もちろん、寒い窓の外の特別席で。雪子ちゃんの日々の暮らしがつつられている。</p> <p>(J913-イク-9761215)</p>
<p>「マルベリーボーイズ」</p> <p>ドナ・ジョー・ナポリ作 相山夏奏訳 偕成社 2009.11 【小高～】</p>	<p>9歳のぼくはナポリに住む貧しいユダヤ人。ある朝、よそ行きの服を着せられ、はじめてはく靴下と靴で母さんと家を出た。港に着いたが、アメリカまでの船賃をだましとられていた事がわかり、密航するはめに。しかも、乗ったのはぼくだけ！アメリカへ行けば金持ちになれる。でも、ぼくはナポリに帰りたい。ニューヨークのナポリ人が暮らす貧民街、マルベリーストリートへたどりついたぼくは、ナポリへ帰るといふ決意を胸に生きぬいていく。</p> <p>(J933-ナホ-9771605)</p>

本の情報	内容
<p data-bbox="236 248 699 286">「でんしゃがおうちレイルちゃん」</p> <p data-bbox="264 342 671 443">おおたにみねこ作 100%ORANGE絵 理論社 2009.10 【小中～】</p>	<p data-bbox="746 208 1433 443">今年9歳のレイルちゃんはもう3年もヨーロッパを走る一等車に住んでいる。じぶんのもつをワニの形をしたスーツケースにいれて、気のむくまま、行きたい街へ、乗りたい列車へと乗りついで、一人で旅をしている。ところがある日、顔や腕や足をいろんな色のマーカーでぬりたくったきてれつな男の子が列車に乗ってきて、レイルちゃんに「今日からよろしく！」というのだ。ひとりがよかったレイルちゃんだが、二人で旅することに・・・。</p> <p data-bbox="1203 450 1433 477">(J913-オオ-9777396)</p>
<p data-bbox="301 528 632 566">「ダリウスが飛んだ！」</p> <p data-bbox="296 622 639 723">ビル・ハーレイ作 日当陽子訳 PHP研究所 2009.9 【小高～】</p>	<p data-bbox="746 488 1433 723">熱気球に乗って小旅行に出かけたパパが帰ってこない。11歳のダリウスは優しい家政婦のミス・ヘイスティングスとパパの帰りを待っていたかったのに、パパの財産管理人はインガおばさんのところに行けという。意地悪なインガおばさんとの生活で、たった一つの楽しみは、地下室で見つけた自転車を直すこと。直ったら、ミス・ヘイスティングスに会いに行ける。そんな時、自転車で空を飛ぶおじいさんを発見！空飛ぶ自転車なんてあるの！？</p> <p data-bbox="1203 730 1433 757">(J933-ハレ-9749702)</p>